

文芸ひろば

詠歌の紹介

千代田俳句同好会

新聞を繰る音 大きな秋の朝
ヨモギの中に立つ人 屈む人
名利や一際 大きな秋の蝶
空青し古城を囲む刈田道
新盆の記念地蔵や花木様

紫陽花俳句会

雨ふりて力みなぎるからむり
病葉を乗せて静かに秋の川
みのり田の黄金の極みのうねりかな
水切りを競ふ少年秋の川

出島短歌会

朝顔や釣瓶のかわり学校の窓 遠い上がり児等の笑顔みゆ
神立駅前にタクシー 数台が停まりてすでに渋滞はあり
幾重にも重なり咲きし紫陽花のみなつきに吾れ歳をかきねし
長き紐くちなわに見え一瞬の背中 冷たきモヤモヤの梅雨

投稿作品

落ち葉しく晩秋の夕暮 蟬のなきがら 独り 季移りゆく
百日紅花の盛りも過ぎし時 やらずの雨に色褪せにけり
亦来るね 反応の無い手を置いて ホームを出ると 狐の嫁入り
空高く 晩夏なれども 谷風に そよみて 桔梗は やみきにけり
草とりに 根負けつつも 腰折れる
虫の音に 耳を 傾け 秋と月
水戸黄門 印籠 出番あと五分

飯沼礼子
大塚隼人
大西周
神原清志
桜井愛子

飯田 功
久保度悦子
萩原とし子
福田宏通

飯島ヒロエ
岡田恭子
須崎三代子
仲谷香代子

沽野はつ子
石塚 清
菅谷 味子
中島良平
やまぐちいさむ
宇津野野蛙
いいたいさ

▶ 投稿作品(俳句・短歌・川柳)を募集しています。11月2日(日)までに情報広報課(〒300-0192 大和田562番地)へお願いします。
なお、応募多数な場合には掲載されない場合がありますのでご了承ください。

かすみがうら市のジオ食



そば

そば栽培の環境と土壌

そばは、温度が高くなると生育が悪くなるため、比較的冷涼な気候がそば作りに適しているとされます。土壌も栄養分が豊富な腐植土よりも、火山灰などの痩せた土地、さらに湿地よりも乾燥地を好むようです。筑波山地域では、主に5〜7万年前そして2〜3万年前に降下した火山灰(富士・箱根・八ヶ岳・浅間・榛名・赤城など)が台地の地層となっており、これらは関東ローム(砂と粘土が混和した土壌の呼び名)とよばれています。この火山灰土壌と筑波山地域の環境がそばづくりに適しているのです。

ました。水戸街道の千葉県や茨城県の宿場の名物としてもそば切りが古文書に登場し、旅を急ぐ人にとってのファーストフードとして人気があったようです。

そばの栄養分

そばは、健康食品としても注目されています。ビタミンB1は、イライラを鎮め、肉疲労回復、ルチンは高血圧の予防や改善、またお肌を若返らせるコラーゲンの生成にも効能があると考えられています。また、そば湯にはナイアシン、コリンの成分が含まれており、解毒作用を促し肝臓の機能を高めて、アルコールの分解を早めることに効能があります。お酒のあとはラーメンではなく、そばがよさそうです。

かすみがうら市のそば

市内でも各地にソバ畑があり、おいしいそば店もたくさんあります。そばづくりに魅了され、個人やグループでそば打ちを行う人も増えてきました。水辺や山麓のそば畑は、日本の原風景としても美しく、これからもそば文化と共に守り伝えていきたい要素です。秋が深まるこの季節に、ジオが育てるそば畑を見て学び、作って、食べて楽しんでみてはいかがでしょうか。

(千葉 隆司)

問 歴史博物館 ☎029(888)0017

宝くじ助成事業で 備品を整備しました

かすみがうら市消防本部では、(財)自治総合センターから「平成29年度「ミニティ助成事業」少年消防クラブ育成事業」を受け、視聴覚資器材および救急訓練資器材などの備品を購入しました。

これらの備品を活用し、将来の地域防災の担い手となる若き少年消防クラブ員に、地域防災防災意識の向上だけでなく、質の高い救急知識を習得してもらい、幅広い分野での活動を期待しています。

問 消防本部 ☎029(56)0119

【視聴覚資器材】

防火・防災・救急などの知識をDVDを放映し理解してもらうことに活用します。



【整備備品】

プロジェクター、プロジェクターキャリングバック、スクリーン 100型、ノートパソコン、パソコンケース、ワイヤレスプレゼンター、一眼レフカメラ、カメラケース、カードプリンター、リトルアン(4体)、AEDトレーニングユニット



【普通救命資器材】

リトルアン(普通救命資器材)を使用した、心肺蘇生法を経験してもらうことで、スキルアップした知識の習得に活かします。



① DVDで、救命について学んでいます②プロに教わりながら、心肺蘇生法について実際に体験し学びます③多くの備品を整備し、防火防災知識の向上に活用します

休耕地を生かし、ひまわりの栽培で 地域コミュニティの活性化を！

市内を流れる恋瀬川の栗田橋にほど近い、広さ約5千平方メートルの敷地。いよいよひまわりが咲き誇る場所があります。

これは「志筑のひまわり製作委員会」の皆さんの活動によるもので、休耕地を生かして①地域コミュニティの活性化、②良好な景観の保全と形成などを目的に昨年からの取り組みがスタートしました。

2回目となった今年は活力に満ちた地域社会の実現に向けて、地域の活性化に自主的・主体的に取り組む団体などを応援

する「大好きいばらき地方創生事業」にも選定された活動。6月の種まきでは、地域の子どもからお年寄りまで、そして市内で障害者の方の自立訓練や障害児デイサービスの活動を中心に活動しているNPO法人メロディハウスの皆さんも含め約60人が参加。種まきが終わると、皆でバーベキューをしながら交流を深めました。

きれいなひまわりと共に地域コミュニティの輪が広がりますように。

問 秘書広報課 千代田庁舎

市民協働のまちづくり紹介



志筑のひまわり製作委員会の皆さん



願いがかなう鐘

メロディハウスの皆さん



種まき(6月17日)